

## ■倉斗委員から事前に頂戴した御意見について

議題「地域ごとの資産保有の最適化について」、報告「公共施設白書の分析について」を1月24日（水）に倉斗委員へ説明し、御意見をいただきました。

### 1 議題「地域ごとの資産保有の最適化について」

#### （1）第1回ワークショップの報告と第2回ワークショップの開催内容について

- 魅力的な地域を出すことは良いと思う。さらに、魅力的だと感じるのはなぜなのかという根本的な部分を深掘りしておく、意見が拡散したときに、根っこがいくつかまとまってきて、軸となる考えが定まるのでは。
- ペルソナの立て方について、その地域の特徴である人口動態や産業構造など、地域の特徴を生かしたペルソナがあるとよい。

#### （2）施設分析の進め方について

- 機能を単に部屋の名前からイメージする「会議」とかではなく、「スポーツ」などの具体的な活動をベースとして分析するのは良いと思う。部屋でなくても、空間でよいものもある。例えば、1人で過ごしたいというときは、ラウンジのような、予約が不要な場所でもよいことがある。
- 稼働率は予約状況で見ることが多い。予約の枠は大体午前、午後、夜間などになっているが、実際使う時間は1時間だったりする。秦野市では、1時間単位での利用状況を見て、細かい利用時間を見るとコアタイムは数時間であることが分かり、稼働率が高いといわれている施設の実態が垣間見えることもある。
- 実際の活動と、何時間使うか、部屋を何に使うかといった行動パターンについて、全体の施設の調査をするのは難しいと思うので、サンプルで取ると良いかなと思う。

### 2 報告「公共施設白書の分析について」

- コスト状況について、競輪施設のコストが大きく見えるが収入もある施設だと思う。収入がない施設をどうするかが課題。赤字施設なのかそうじゃないかのジャッジがしにくい。単純にとらえると競輪施設はコストがたくさんかかっているように見えるので、収入があるということは書いてあってもいいと思う。
- 概要版について、PDFデータで公表するのであれば、関連するホームページに飛べるように、リンクを貼っておく、内容の濃いものになると思う。

以上